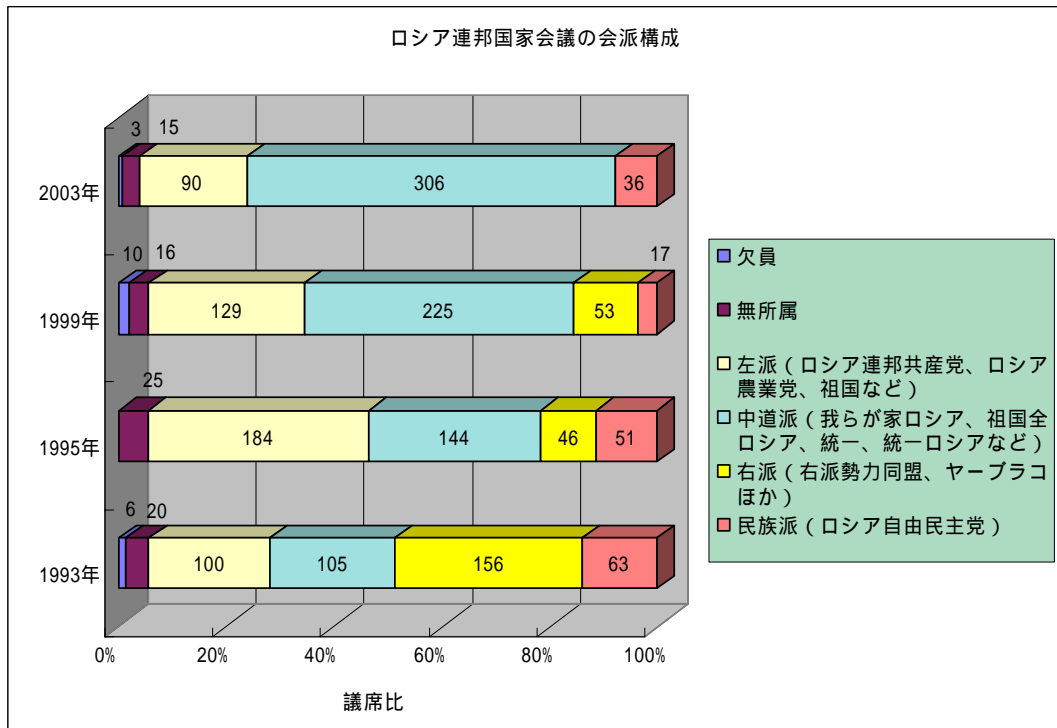


エクセルによるグラフの作成

UENO Toshihiko, Professor of Russian Politics
Department of Russian Language and Studies, Faculty of Foreign Studies, Sophia University
e-mail: uenot@mc.neweb.ne.jp; URL: <http://www.geocities.jp/collegelife9354/index.html>

エクセルを使って、以下のようなグラフを作成します。



1. データの入力

1.1. データの入力

エクセルを立ち上げます。

エクセルのセルに表 1.1 のデータを入力します。


A 列のセルにデータを入力する際、データの文字列がセルをはみ出してしまったり、入力したデータの文字列がすべて表示されずに見にくい場合には、エクセル入力画面の 1 行目の上に表示されている A、B、C、D・・・の A と B のあいだにカーソルを移動し、カーソルが、「 | 」のかたちになったら、マウスの左ボタンをダブルクリックします。すると、セル幅が、入力したデータの文字列の幅と同じ幅になります。

1.2. データのチェック

入力がひととおり終わったら、入力ミスがないか確認するために、それぞれの年ごとに、合計してみてください。合計が、国家会議の議席数である 450 になれば、正しく入力されています。

合計の計算方法は、以下のとおりです。

1993 年の合計を計算する場合、B8 のセルにカーソルを移動します。

画面上段の「」ボタンをクリックします。


同様にして、1995 年は C8、1999 年は D8 に、それぞれカーソルを移動して「」ボタンをクリックします。

表 1.1

	1993 年	1995 年	1999 年	2003 年
欠員	6	0	10	3
無所属	20	25	16	15
左派（ロシア連邦共産党、ロシア農業党、祖国など）	100	184	129	90
中道派（我々が家ロシア、祖国全ロシア、統一、統一ロシアなど）	105	144	225	306
右派（右派勢力同盟、ヤーブラコほか）	156	46	53	0
民族派（ロシア自由民主党）	63	51	17	36

2. グラフの作成

2.1. グラフの作成の基本的手順

2.1.1. グラフの種類の選択

セルの A1 から E7 までを範囲指定して反転させます。

グラフウィザードボタンをクリックするか、または「挿入(I)>グラフ(H)」をクリックして、「グラフウィザード - 1/4 - グラフの種類」ウインドウを表示します。

初期設定では「グラフウィザード - 1/4 - グラフの種類」ウインドウの「標準」タブ画面が表示されます。

「グラフの種類(C)」から「横棒」を選択します。

「形式(T)」から右下の「3D 効果のついた 100%積み上げ横棒グラフ」を選択します。

「次へ(N)」をクリックします。

2.1.2. グラフの元データの系列の選択

「グラフウィザード - 2/4 - グラフの元データ」ウインドウが表示されます。

初期設定では「グラフウィザード - 2/4 - グラフの元データ」ウインドウの「データ範囲」タブ画面が表示されます。

「系列：」は初期設定では「列(L)」がマークされている場合がありますので、その場合には、「行(R)」にマークを変更します。

「次へ(N)」をクリックします。

2.1.3. グラフオプションの設定

「グラフウィザード - 3/4 - グラフオプション」ウインドウが表示されます。

「タイトルとラベル」タブをクリックして、「タイトルとラベル」タブ画面を表示し、「グラフタイトル(T)：」に「ロシア連邦国家会議の会派構成」、「Z/数値軸(V)：」に「議席比」と入力します。

「データラベル」タブをクリックして、「データラベル」タブ画面を表示し、「ラベルの内容」の「値(V)」にチェックを入れます。
「次へ(N)」をクリックします。

2.1.4. グラフの作成場所の選択

「グラフウィザード - 4/4 - グラフの作成場所」ウインドウが表示されます。
「オブジェクト(O)」をマークします。
「完了(F)」をクリックします。
画面上にグラフが作成されます。

2.2. グラフの書式の変更・設定

フォントの種類や大きさ、グラフの色などの変更や設定をして、見やすいグラフを作成します。

2.2.1. グラフエリアの書式設定

タイトル「ロシア連邦国家会議の会派構成」の左側の空白部分などにカーソルを移動すると、カーソル付近に「グラフエリア」と表示されます。
カーソル付近に「グラフエリア」と表示されているとき、マウスの右ボタンをクリックしてメニューを表示させ、「グラフエリアの書式設定(O)」を選択します。
「グラフエリアの書式設定」ウインドウが表示されたら、「パターン」タブをクリックして、「パターン」タブ画面を表示します。
「領域」の「なし(E)」をマークします。「領域」を「自動(U)」のままにしておくと、モノクロ印刷した場合、グラフの背景全体がグレーになり、暗い感じになります。
つぎに、「フォント」タブをクリックして、「フォント」タブ画面を表示します。
「フォント名(F):」は「MS 明朝」、「サイズ(S):」は9を選択し、「自動サイズ調整(T)」のチェックをはずします。
「OK」ボタンをクリックします。

2.2.2. グラフのその他の修正

2003 年の「右派」の値 0 が表示されているのを削除します。手順は以下のとおりです。

2003 年の「右派」の値 0 の位置にカーソルを移動して左ボタンをクリックします。さらに、もう 2 回クリックします（ダブルクリックではありません）。

数字の部分でカーソルが点滅しますので、キーボードの Back space キーか、Delete キーで数字を消去します。

同様の方法で、1999 年の欠員の値 0 を削除できます。

欠員および無所属の値が狭いスペースに表示されていて見にくいので、見やすい位置に移動します。手順は以下のとおりです。

1993 年の「無所属」の値 20 の位置にカーソルを移動して左ボタンをクリックします。さらに、もう 1 回クリックします。

数字の部分でカーソルが点滅しますので、マウスの左ボタンを押しながら、枠線を棒グラフのあいだのスペースに移動させると、値の数字も移動します。

同様の方法で、他の「無所属」および「欠員」の値の数字、1999年の民族派の値の数字の表示位置を移動させます。

2.2.3. グラフの色の変更

「右派」の部分の色が濃い紫色になっており、モノクロ印刷すると、黒くつぶれてしまい、「値」が見にくくなってしまう可能性があるため、右派の部分の色を淡い色に変更します。手順は以下のとおりです。

1993年の棒グラフの「右派」の部分にカーソルを移動すると、カーソル付近に「系列“右派（右派勢力同盟、ヤーブラコほか）”要素“1993年”値：156」と表示されます。

カーソル付近に「系列・・・」と表示されているとき、マウスの左ボタンをクリックし、1993年から1999年までの棒グラフの「右派」の部分の四隅に四角い表示が現れて、「右派」の系列が範囲指定されます。

「右派」の系列が範囲指定されている状態で、1993年の棒グラフの右派の部分にカーソルを置いたまま、マウスの右ボタンをクリックしてメニューを表示させ、「データ系列の書式設定(O)」を選択します。

「データ系列の書式設定」ウインドウが表示されたら、「パターン」タブをクリックして「パターン」タブ画面を表示します。

「領域」のカラーパレットから、任意の色を選択し、「OK」ボタンをクリックすると、「データ系列の書式設定」ウインドウが閉じて、グラフの「右派」の部分の色が選択した色に変更されます。

2.3. グラフのコピーとワードへの貼り付け

エクセルで作成したグラフをコピーしてワードに貼り付けます。手順は以下のとおりです。

グラフエリアの書式設定のときと同様に、エクセルで作成したグラフのタイトル「ロシア連邦国家会議の会派構成」の左側の空白部分などにカーソルを移動して、カーソル付近に「グラフエリア」と表示させます。

カーソル付近に「グラフエリア」と表示されているとき、マウスの右ボタンをクリックしてメニューを表示させ、「コピー(C)」を選択します。

エクセルは終了せず、そのままの状態、ワードを立ち上げます。

ワードの画面上にカーソルを移動して、ワードの画面上段の「貼り付け」ボタンをクリックするか、メニューバーの「編集(E)>貼り付け(P)」をクリックします。

ワード画面上にエクセルで作成したグラフがコピーされます。

なお、エクセルで作成したグラフをコピーしてワードに貼り付けたあと、ワード上でグラフの書式を変更したり、設定しなおすこともできますが、いったんエクセルに戻ってエクセルで書式を変更したり、設定しなおす方が簡単です。つまり、エクセルで作成してワードに貼り付けたグラフの書式などの設定や色の変更などをしたい場合には、ワードに貼り付けたグラフをいったん削除して、もう一度エクセルに戻り、エクセル上で書式などを変更して、あらためてコピーと貼り付けの作業を繰り返した方がよいでしょう。

ワードへの貼り付けと同様の方法で、パワーポイントへの貼り付けもできます。